

日本教材学会東海・近畿・北陸支部

平成28年度総会・研究会

1. 日 時：平成29年3月26日（日）午後1時～午後4時30分
2. 場 所：中部大学名古屋キャンパス（名古屋市中区千代田5-14-22）
JR中央線鶴舞駅前（名古屋駅から2駅）
3. テーマ：持続可能な開発のための教育（ESD）と教材

4. 内 容

12:30	受付開始
13:00	総会開催（年次の報告と計画）
13:15	研究会開会（研究会テーマの説明）
13:25	基調講演（講師 日本教材学会会長 清水厚實氏）
14:05	シンポジウム ～ESDと教材～ ○小学校 ○中学校 ○高等学校 司会 中部大学
15:25	自由研究発表 ・教材に係わる研究の発表
16:25	まとめ・閉会の辞
16:30	閉会

シンポジウムと自由研究発表の内容

○シンポジウム～ESDと教材～（14：05～15：15）

- 講演 犬山市立犬山西小学校のESDの取り組み 高田 憲明 校長 他
講演 岡崎市立竜南中学校のESDの取り組み 生駒 大典 先生
講演 愛知県立刈谷北高等学校のESDの取り組み 山本 孝次 先生
司会 中部大学国際ESDセンター 中島 康博 客員教授（前公立中学校校長）

休憩（15：15～15：25）

○自由研究発表（15：25～16：25）（敬称略）

第1室（司会：中島康博）

- 発表1 国語 佐藤洋一（愛知教育大学教職大学院）
テキスト（情報）の構造・内容と「考えの形成・深化」「表現」—国語科教材論と次世代に求められる資質・能力—
- 発表2 国語 加藤洋祐（尾張旭市立東中学校）
深く人間的な学びを創る「批評文」教材開発—21世紀型資質・能力の学力育成を目指して—
- 発表3 音楽 吉澤恭子（秋田大学）
ダンス・コディフィエ実践における音楽学習の方針と展開—フランスの初等教育のためのダンス教材の考察から—
- 発表4 総合 畑野裕子（神戸親和女子大学）
総合学習における環境教育の教材に関する—考察—ごみ分別活動の事例から—

第2室（司会：磯部尊征（愛知教育大学））

- 発表5 幼児教育 金山三恵子（中部大学）
学生と共につくる妊婦体験キットの開発—手作り教材を通して命の大切さを考える—
- 発表6 図画工作 塚本敏浩（名古屋経済大学）
小学校図画工作科における市販教材の使用実態に関する調査報告
- 発表7 技術 渡津光司（大口町立大口中学校）他
中学校技術・家庭科におけるDL材を使った設計学習の提案—2017年度の「材料と加工に関する技術」における授業に向けて—
- 発表8 技術 宮川秀俊（中部大学）
科学・ものづくり教育における安全衛生に関する呈示教材の国際比較